

## 平成 30 年度第 3 回千曲市スポーツ振興懇話会 議事録

日時 平成 31 年 3 月 27 日 (水) 16:00～

会場 戸倉庁舎 会議室 1

### 1. 開会

<進行スポーツ振興係長>

### 2. 教育長あいさつ

<教育長あいさつ>

### 3. 会議事項

#### (1) 委員から提出された意見について

<事務局より説明>

#### (2) パブリックコメントについて

<事務局より説明>

事務局：7 件の意見を頂戴した。ウォリアーズのホームアリーナについて、5,000 人収容規模の施設に対する要望が多かった。

委員：私の聞いている中では大正橋から白鳥園を含め、大公園構想を策定し、国に申請しようとしている。その中で総合運動公園構想を進めていくと聞いている。その点については。

事務局：今後、総合運動公園構想を策定することとしているが、その中で市民の様々な意見をうかがいながら進めていく。

委員：ブレイブウォリアーズに対する支援は具体的にどういったものがあるか。

事務局：ホームゲームの開催時及び練習時の施設優先使用、練習時の使用料の減免、ユニフォームに千曲市のロゴを入れることによるスポンサー料の支払い等を行っている。

委員：千曲市として今後の支援をアピールすることは大事だと思う。

事務局：来シーズンのウォリアーズに対する支援をどのようにしていくかは、これか

らチームと相談しながら決めていく。

委員：ウォリアーズに対するパブコメの意見が、市民の総意だとは言えない。これらの意見を重視しすぎないようにしていただきたい。

事務局：さまざまな意見をくみ取りながら計画を作っていかなければならないと考えている。

委員長：B1の基準が地方都市にあっているのかという疑問は残る。

### (3) 提言書（案）について

委員：計画期間が10年とあるが、5年で見直しはするのか。見直しをするのならば、明記していただきたい。

事務局：5年で見直しをする予定である。明記させていただく。

委員長：ことぶきアリーナ千曲に関して、正式な表記名称はどうなるのか。

事務局：更埴体育館（ことぶきアリーナ千曲）とする。

### (4) その他

## 4. 提言

<委員長より教育長へ>

## 5. その他

## 6. 閉会

<進行スポーツ振興係長>